

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月15日

計画の名称	快適に暮らせるまちづくり（重点計画）							重点配分対象の該当	○				
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）												
交付対象	瑞穂町												
計画の目標	未普及地域の整備を行い、快適に暮らせるまちづくりの推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	843	A	843	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		I127当初	I129末	I131末
1	下水道処理人口普及率を96.7%（H27）から98%（H31）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	97%	98%	98%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	管渠（ 污水）	新設	第1～4処理分区 管布設工事	污水管 Φ=200mm 総延長=9,500m	瑞穂町	■	■	■	■	■	843	0	—
											小計						843		
											合計						843		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

瑞穂町社会資本整備総合交付金評価委員会で評価を実施し、委員は都市計画やまちづくりに関する有識者（第三者）に委嘱。

事後評価の実施時期

令和3年2月

公表の方法

ホームページでの公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・未普及地域への污水管布設工事を行った結果、下水道処理人口普及率98%を達成し、生活環境の改善や残堀川・不老川の水質維持を図り、快適に暮らせるまちづくりの推進に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・瑞穂町公共下水道事業計画に基づき、未整備地域の污水整備を推進していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	98%
	最終実績値	98%

計画の名称	快適に暮らせるまちづくり（重点計画）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	瑞穂町

